
1. 変更いただきたいネームサーバの IP アドレスについて

2006 年 04 月以前に弊社が参照用のネームサーバ(DNS)として案内しておりました「ns2.sphere.ad.jp」を、ご利用の通信機器や端末(パソコンなど)に設定いただいているお客さまにおかれましては、以下にご案内しますネームサーバへ設定を変更くださいますようお願いいたします。

- 東日本エリアでご利用のお客さま
 - ・ 203.138.71.154 (プライマリ DNS)
 - ・ 210.150.255.66 (セカンダリ DNS)

- 西日本エリアでご利用のお客さま
 - ・ 203.138.63.114 (プライマリ DNS)
 - ・ 203.138.63.122 (セカンダリ DNS)

なお IP8 や IP16 など複数固定 IP タイプで提供の「セカンダリ DNS サービス」でご利用いただいております「ns2.sphere.ad.jp(202.239.113.26)」はそのままご利用になれるため、このたびの設定変更に関係はございません。

2. 変更を依頼させていただく背景について

弊社のネームサーバにおいても脆弱性を突いた巧妙な攻撃が増加傾向にあります。このような攻撃性のある通信を減少させることを目的に、このたび設定変更の対象としております「cns31.sphere.ad.jp」および「ns2.sphere.ad.jp」において、参照用のネームサーバ(フルサービスリゾルバ)としての機能の停止を検討/計画しております。

対象の参照用のネームサーバ(フルサービスリゾルバ)として設定されているお客様につきましては、このサーバの役割である名前解決が突然できなくなり、ウェブページの閲覧やメールの送受信などインターネットへの接続ができない事象が発生することになります。

このネームサーバを設定いただいているお客さまには大変お手数をおかけしますが、以上で案内させていただきました参照用のネームサーバ(DNS)に設定を変更くださいますようお願いいたします。

なお「cns31.sphere.ad.jp」および「ns2.sphere.ad.jp」において、参照用のネームサーバ(フルサービスリゾルバ)としての機能を停止の日程につきましては、決定次第お知らせいたします。

3. パソコンでの設定変更の方法について

パソコンにおける設定変更の方法につきましては、ご利用いただいておりますパソコンに搭載 OS の設定手順に則りご対応をお願いします。

(補足事項)

ご利用の通信機器や端末(パソコンなど)で PPPoE を設定されている場合や、また DHCP の機能を有した通信機器(ルータなど)の LAN に接続されている端末(パソコンなど)では、ネームサーバを自動で割り当てる(DNS サーバのアドレスを自動的に取得する)に設定いただくこともできます。

ただし通信機器(ルータなど)の仕様によっては、ネームサーバなどの設定を自動で割り当てる DHCP の機能が正常に動作しないこともあります。

詳しくはご利用いただいております通信機器のメーカーなどにご確認ください。